

## 第2編 めざす姿

### 第1章 基本目標

子ども・若者を取り巻く状況などを踏まえた上で、社会全体で子ども・若者を支えていくための基本目標を次のとおり掲げます。

#### 基本目標 夢や希望がかなう、笑顔あふれる未来の実現

##### 夢や希望がかなう

・日々の暮らしや、進学や就職、結婚や出産、子育てなどの各段階において、こうありたいと想う夢や希望は、子ども・若者一人ひとりのみならず、長野県が、未来を切り拓いていく原動力となるものです。

一方で、子どもたちの約2割が頑張れば報われると思えず、若者が持ちたい理想の子ども数を持つ予定がないというアンケート結果からは、夢や希望を持つこと自体をあきらめてしまっている多くの子ども・若者がいることが伺えます。

・置かれている環境にかかわらず、誰もが夢や希望を持ち、挑戦できるとともに、かなえることができるように、社会全体で子ども・若者を応援していきます。

##### 笑顔あふれる

・物質的にも、精神的にも豊かな社会の中で、しあわせを実感できることが、子ども・若者の笑顔へとつながっていきます。

・新型コロナウイルス感染症の流行や国際情勢の激変による物価高騰などが、子ども・若者の心身や、取り巻く社会経済環境に大きな影響を及ぼしている中、一人ひとりに寄り添い、支えていくことで、身体的、精神的、社会的にも満たされた状態をめざしていきます。

## 第2章 基本方針

本計画では、基本目標の達成に向けて、次の3つの基本方針のもと、施策を展開します。

### 1 結婚、妊娠・出産、子育ての希望が実現できる社会づくり

- 結婚・出産・子育てに関する経済的負担の軽減や、仕事と子育ての両立の実現により、女性・若者・子育て世代の希望が実現し、安心して生活できることで、出生数の減少に歯止めが掛かっている。
- 若者や子育て世代が、長野県で暮らしたい、暮らしてよかったと実感し、家族を持つ選択、仕事や子育てをする選択をしている。

### 2 誰でも夢や希望に向けてチャレンジできる社会づくり

- 経済状況や、疾病や障がいの有無、性別や国籍の有無など置かれた環境にかかわらず、誰もが等しくその存在を認められ、自らの可能性に何度でも挑戦でき、自分らしく生きることができる。
- 困難に直面したとき、ライフステージに応じて切れ目なく包括的な相談・支援を受けられることにより、誰もが夢や希望を持って生きることができ、困難の連鎖が解消されている。

### 3 健やかに成長、自立できる社会づくり

- 全ての子ども・若者が、かけがえのない時期を心身ともに健やかに過ごすことができ、絶え間ない変化の時代において、しあわせに、成長していくことができる。
- 子ども・若者の意見表明や社会参画の機会が確保されるとともに、一人ひとり異なる個性や可能性を伸ばすことができ、未来を切り拓く自立して生きる力が育まれている。

## 第3章 基本姿勢

次代を担う子ども・若者を切れ目なく社会全体で支え、応援する観点から、基本目標の達成に向けて、次の3つの共通理念を、全ての子ども・若者施策を推進する上での基本姿勢として掲げます。

### 1 「子ども・若者起点」の実現

子ども・若者を取り巻く状況の変化や、子ども・若者の意識の変化を敏感に捉え、その想いに寄り添った必要とされる施策を実現します。

### 2 「対話」の実現

県の取組を、子ども・若者にとって分かり易く、入手し易い方法でタイムリーに発信するとともに、年齢や発達の段階に応じて意見を表明する機会を、施策の策定、実施及び評価の各段階において確保することにより、子ども・若者の声の施策への反映を実現します。

### 3 「共創」の実現

変化が急激で先を見通すことができない社会の中で、子ども・若者に求められる支援を実施し、抱える課題を解決するため、市町村や国との連携を強化するとともに、経済界、民間団体等と一体となって施策を実現します。